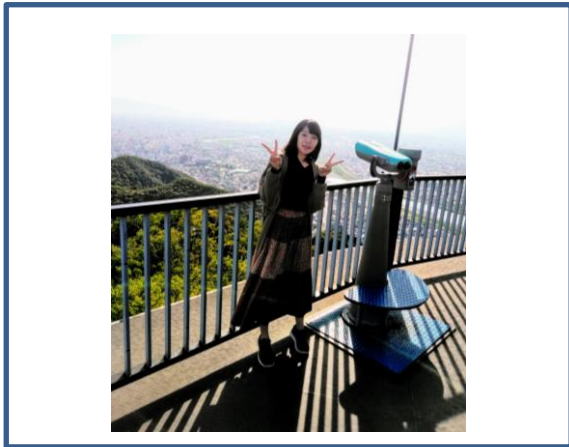


OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 山崎 清菜 (Yamasaki Kiyona)
所属 (School) 現代システム科学域
マネジメント学類

学年 (Grade) 4年

留学先 (Name of overseas institution)
モナシユ大学語学研修

留学期間 (study abroad period)
2021/8/23~2021/9/18 (4週間)

記入日 (Date) 2021/9/30

留学レポート Study Abroad Report

☆オンライン留学をしようと思った理由

☆ありきたりではありますが、大学入学の時点からなんとなく「大学生のうちに留学してみたいな」と思っていました。(明確な理由や目的はなく、ただ経験として得るものがあればという程度の浅い気持ちではありましたが…)

☆そういった気持ちを抱えたまま、いつの間にか大学生活も終わりに近づいていき、少し焦りもあり半ば勢いで申し込みを決定しました。(そのため、十分な準備はできず、英語の勉強も中途半端なまま、TOEIC 500点前後の状況でプログラムが始まりました。)

☆オンライン留学とはどんな感じ？

☆先生2名(月火はA先生、水木金はB先生が担当というシステムでした)対多国籍(主に東南・東アジア、ヨーロッパ)の学生約10名のクラスでした。時差があるため、深夜や早朝に授業を受けている学生も多い印象を受けました。(参加する際には表記されている授業時間が日本時間か現地時間かを確かめておくのをオススメします。)

☆zoomアプリを用いて、資料(Google ドキュメント)を共有しながら英語4技能をバランスよく学習しました。直接資料に書き込むこともあり、ほかの学生の書いた文章を見ることが出来ました。頻繁にブレイクアウトルームに分かれて少人数で会話する機会もありました。

☆オンライン留学のメリット

- ☆・現地への旅費等の金銭的負担が比較的軽く済んだ(助成金もあり、4週間で8万円)。
- ☆・わざわざ学校に行く必要がないので、(時間になればzoomに入ればよい)時間的な節約になった。
- ☆・授業中は常にカメラオン(PC不調等の理由がある場合を除く)を求められていたので、むしろ気が抜けず、かなり集中して取り組めた。
- ☆・わからないところがあればチャットを用いてこっそりと先生に尋ねることも可能だったので、曖昧な理解のまま取り残されることが少なかった。
- ☆・伝えたい内容を英語で表現する方法がわからないときや、知らない単語が出てきたときに気兼ねなく辞書を引けたので、間違った理解を防げ、かつ語彙力の向上にもつながった。

☆オンライン留学のデメリット

- ☆・現地の文化や生活を体験できない。
- ☆・インターネットの回線不良により、画面が凍結したり動きにくくなったりしたことがあった。
- ☆・会話を始めるタイミングが難しい。(沈黙が続くと余計に)
- ☆・授業後に自然と会話をする事が出来ない(終われば退出)ので、学生同士の仲が深まりにくい。
- ☆・時差によってはかなり身体的な負担になる。



☆☆体験してみた感想

☆ 実をいうと私は、本来であれば現地に訪れ、ネイティブの方々の暮らしぶりや文化を肌身で体験したかったの☆
☆ですが、コロナの状況からそれは難しいと判断したため今回はオンライン留学となりました。しかし、上記であ☆
☆げたようにオンラインだからこそそのメリットもたくさんあり、充実したプログラムだったと実感しています。

☆ これまでの英語の授業では英語を話すことに対し抵抗がありました。英語でしか話せない環境に身を置くこ☆
☆とで、自然とその抵抗が払拭されたのは本当に参加した甲斐があったと感じています。

☆ もちろん、授業中に何を言っているのか聞き取れず困惑することや、ほかの学生とのレベルの差を実感して(私☆
☆以外の学生は数か月前から継続してプログラムに参加していました) 落ち込むことも多々ありました。しかし、☆
☆先生が「あなたは途中から参加しているのだから、わからなくて当然。サポートしていくから大丈夫。」と何度も☆
☆声をかけてくださり、さらに私が発音が苦手だと伝えるとおすすめの対策法を教えてくださいました。そのお☆
☆かげもあり、なんとか授業についていくことができ、さらに徐々に聞き取れるようになっていく自分の成長を実感☆
☆できたのは特にうれしかったです。

☆☆修了後について…

☆ 英語というツールの可能性を強く実感しました。英語を学び身につけることで、日本の、日本人の考え方やも☆
☆のの視方しかできなかつた自分を刷新することができるのではと感じられ、これまでの受験や TOEIC・英検等の☆
☆試験のための英語学習からでは生まれないモチベーションが得られました。

☆ このプログラムに参加しただけで飛躍的に英語力が伸びたわけではありませんが、今後も勉強を続けていくに☆
☆あたり、自分の中になんか大きな影響を及ぼしたと思います。いつか現地に訪れ、自分の目で世界を見られる日☆
☆のために、より一層勉強に励んでいきたいです。

